

Bev+IRIS 療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName&

部位； (大腸)

薬液注入ルート；(末梢点滴静注、 CVライン ポート、 内服)

開始年月日； _____年 _____月 _____日

投与間隔；点滴 隔週 内服 2週投与2週休薬

体格； 身長_____cm 体重_____kg 体表面積_____m²

使用薬剤；①ベバシズマブ _____mg (5 mg/kg) day 1, 15

②イリノテカン _____mg (100-125 mg/m²) day 1, 15

① エスワнтаイホウ _____mg/day (2週投与2週休薬)

体表面積	初回基準量 (テガフル相当量)
1.25 m ² 未満	40mg/回
1.25 m ² 以上～1.5 m ² 未満	50mg/回
1.5 m ² 以上	60mg/回

※腎機能を考慮した上で初回基準量を調節

遺伝子多型；

※複合ヘテロ及びホモでは減量を考慮

イリノテカン 100mg/m²で有効性が確認できている試験もあります。有害事象にご注意ください

UGT1A1 遺伝子多型 (○をしてください)		*28		
		-/-	-/*28	*28/*28
*6	-/-	野生型	ヘテロ	ホモ
	-/*6	ヘテロ	複合ヘテロ	
	*6/*6	ホモ		

【制吐薬】グラニセトロン注+デキサート注 3.3mg

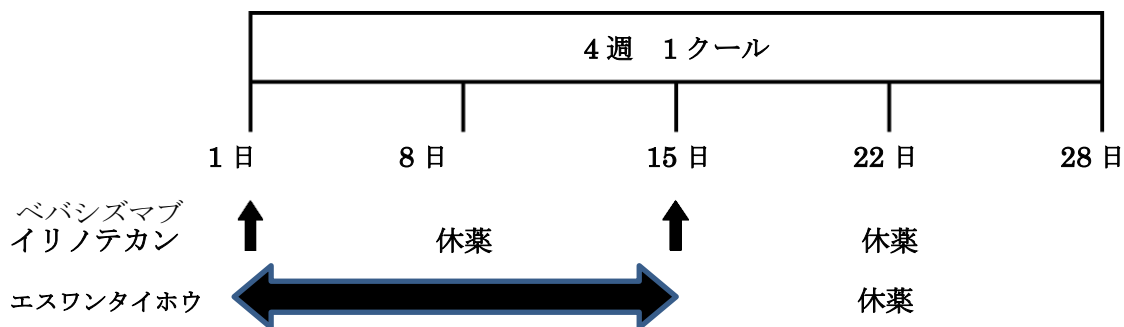
【処方が必要な内服薬】

マグミット 330mg 6錠 3×毎食後 /3日間

ウルヂェオキシコル酸錠 100mg 3錠 3×毎食後 /3日間

重曹錠 500mg 3錠 3×毎食後 2時間 /3日間

エスワнтаイホウ



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)

HBs 抗体(+)-and/or HBc 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____